



「輝く人」とは、夢のため、人のため、地域のため、一つのことに打ち込んで頑張っている人。それぞれ目的は違えど、その活動は、より良いまちづくりへとつながっています。「輝く人」の輝きを多くの方に知ってもらいたい、その思いが「輝く人」シリーズの原点です。

生きていることの感動を 多くの人に伝えたい



三宅 由利子 さん

表現師(女優・ダンサー・歌手・モデル)。大竹育ちでニューヨーク在住。
パフォーマンスグループ・豚豚美踊志トントンビョウシのリーダー▼大竹しのぶ主演映画
「わたしたちの都〜ワグゲンオッゲン〜」で銀幕デビュー。宮崎駿監督が、
世界で初めて舞台化を許諾した作品、英国版「Princess MONONOKE 〜
もののけ姫〜」の出演者で唯一の日本人。さまざまなフィールドで活躍中。

私

は、小さい頃から、音楽に合
わせて身体を動かすことが大
好きで、周りの人たちを盛り上げた
り、笑顔にしたりすることが好きで
した。9歳のころ、大竹ジャズダン
ス同好会に入会。1つのジャンルに
とらわれず、さまざまな表現方法を
学ぶことができました。ここが、私
の活動の原点です。

今、私はアメリカで活動していま
すが、芸術・パフォーマンスを通じ
た「生きていることの感動」は、言
語や文化を越え、どの国の人とも共
有できると感じています。中でも、
「笑い」や「涙」の共有は、相手の
存在をより近くに感じられるもので
あり、いつか戦争すらも無くせる。
私は、そういう作品を創りたいと、
いつも思っています。

私は、大竹で育って、良かった。
それは、離れて暮らすようになって、
さらに強く感じるようになりました。
このまちに育ててもらった恩は、ず
っと忘れません。

今後は、舞台を続けつつ、映画・
映像のフィールドにも活動を広げ、
日本映画でもハリウッド映画でも、
どんどん挑戦していきたいと思いま
す。どうか暖かく見守ってください。

来月には、広島市でソロ公演を行う。歌
とダンスとお芝居が織りなす、笑いと涙
のジェットコースターのような作品。
※ 詳しくは、35ページを参照ください。